

# 第9回

# 通常総会

# 和やかに挙行される

令和2年6月10日(水)、午後4時より、浅草ビューホテルにおいて第9回通常総会を開催いたしました。今回は、新型コロナウイルス感染拡大による4月7日付緊急事態宣言が5月25日に解除されたとはいえ、いわゆる3密を避けての開催とせざるを得ず、来賓の方への出席依頼および感謝状贈呈・各種表彰ならびに懇親会を中止させていただきました。

このような状況の中でも、会員の皆様のご理解をいただき、会員総数2,528社、出席数および委任状総数1,521社で今回も無事、総会が適法に成立したことを報告し議事に入りました。

議事においては、第1号議案から第3号議案まで全議案が原案通り満場一致で承認可決されたことをご報告いたします。ありがとうございました。

なお、議案内容の詳細につきましてはホームページをご参照ください。

足立法人会ホームページ

## 《総会次第》

司会 総務担当委員 田中 栄  
総務担当委員 荻野 敏子

◎物故者に対する黙祷

◎定足数の確認

◎開会の挨拶 副会長 鈴木又右衛門

◎会長挨拶 会長 原田 尚子

◎議事

議事録署名人選出

議事録署名人 理事 渦波 茂  
理事 米澤 和宜

第1号議案 令和元年度事業報告承認の件

報告 専務理事 五十嵐 勝

第2号議案 令和元年度決算並びに監査報告承認の件

決算報告 総務委員長 横溝 正雄

監査報告 監事 湯原 誠二

第3号議案 理事退任及び退任理事に対する退職金支給の件

報告 会長 原田 尚子



原田会長▶

◎報告事項 理事会承認事項

- 令和2年度事業計画報告の件  
説明 専務理事 五十嵐 勝
- 令和2年度収支予算報告の件  
説明 総務委員長 横溝 正雄

◎閉会の挨拶 副会長 矢島 幹也

## 公益財団法人全国法人会総連合並びに 一般社団法人東京法人会連合会表彰受彰者

### ◆全法連功労者表彰◆(伝達)

矢島 幹也 殿  
長田 和也 殿

### ◆東法連会員増強功労者表彰◆ (伝達)

浦山 貴裕 殿  
堀家 重夫 殿  
三橋 浩二 殿

## 令和元年度 公益社団法人足立法人会 会長感謝状受彰者

### ◆会員増強功労者表彰◆

林 秀康 殿  
斎賀 正信 殿  
森田 璋 殿  
長沼 力 殿  
大島 岩雄 殿  
佐鳥 文夫 殿  
山田 裕章 殿  
濱野 榮 殿  
石鍋 秀夫 殿  
松本 真夫 殿  
三橋 浩二 殿

### ◆優績職員表彰◆

小茂田郁子 殿 大同生命保険株式会社上野支社  
星野まさみ 殿 大同生命保険株式会社上野支社  
小高 明子 殿 大同生命保険株式会社上野支社  
鈴木 信治 殿 A I G損害保険株式会社  
吉野 仁一 殿 アブラック東京第三支社  
株三喜ビジネスコーポレーション



原田会長より退任される五十嵐専務理事へ花束贈呈

# らくご 第17回 句 聴く吐

落語にまつわる旬な噺のコラム



### ～お礼を言わせてください～

早いものでもう7月ですね。本日はまず皆様にお礼から言わせてください。

前回の連載の最後に、コロナ禍においてのステイホームへの一助になればと、同じ足立区在住の落語家・林家たけ平さんとYouTube配信の案内をしました。おかげさまで「駿菊・たけ平のもう少ししゃべらせて」が大変に好評を得て、当初3週ぐらいの予定でしたが、自粛解除後の6月5日まで8週に渡って、噺家という職業からの目線で、さまざまな話をさせていただきました。大変に面白い話もたくさん出ましたので、後日この場でもご披露出来たらいいなと考えておりますので、楽しみにしててください。

### ～未曾有のコロナ禍の落語界～

私が噺家になりまして32年、一般社会ではなかなか経験のできない事も体験させていただきましたが、今回の騒動の期間の中でこんなにも長い間、落語を皆さんに披露しなかった事はありませんでした。

真打とまでいかななくても、それなりの年季を経た噺家であれば、少しのあいだ落語をしなくても、その感覚を失わないのは、車の運転と少し似ているかも知れません。ところが前座さんやキャリアの短い人にとっては、10日間高座に上がらなかっただけで、自分でも分かるほどに「うで」が落ちていくものなんですね。

### ～300年で初めての事態～

その時に、かつて300年と言われる落語の歴史の中で、「こんなに長い期間、落語が無かった時期はあったのだろうか？」と思い、色々と文献を探してみる事にしました。

そんな中で出会ったのが、吉村昭さんの著書

「東京の戦争」でした。

少年時代、寄席通いを楽しみとしていた著者の覚書の中に、昭和10年代の寄席の様子などがたくさん描かれていました。そして、その中に登場する落語家に古今亭志ん生と三遊亭圓生は出てきません。それはきっとこの両名が日中戦争の慰問公演に出ていたからではないかと考えられます。そして高座において「明日から戦地に赴く挨拶」をして高座を下りた芸人もいたようです。

### ～落語界最大の事件～

そんな中、昭和16年に落語界にこの時代を象徴する事件が起きました。

それが浅草は日蓮宗長龍山本法寺での「はなし塚」の建立です。

落語は昔から「飲む、打つ、買う」を題材にする事も多く、戦時下の演芸界は当局からの要らぬ圧力を受ける前に自主規制的に53席の落語を「はなし塚」に納めました。これらの噺を演じないと公表する事により「このご時世に何やとる！」という声をかわす術として考えたのではないかと思います。

この時納められた53席の中には、「<sup>あけがらす</sup>明烏」「<sup>くろわばなし</sup>居残り佐平次」という郭話や「宮戸川」「引越しの夢」「紙入れ」という少し色っぽい噺、また「子別れ」などという人情噺なども含まれていて、改めてこの時選ばれた53席の名作の無い寄席の味気なさは今考えても寒気がします。

そんな中、心意気を見せた芸人もいたようです。

### ～気概を見せた無名の落語家～

これは古い演芸ファンから聴かせていただいた体験談ですが、戦時下のある日の寄席での

ひとコマです。53席の噺をもがれた芸人は、それ以外の落語を高座にかけていたので、観る方も演じる方も、どこか物足りない空気が支配した寄席を過ごしていたそうです。

そんな中、ひとりの芸人が高座に上がり「湯屋番」という噺を語り出しました。

「湯屋番」は妄想系の主人公が風呂屋に奉公して、風呂屋の番台でありもしない恋物語を妄想するバカバカしい噺です。その様子を洗い場で見ている客の様子が楽しい噺ですが、その取り留めのないやりとりをしているところに、カイゼル髭を蓄えサーベルを腰にした軍人然とした客が入ってきて番台の男をたしなめます。当時の空気でしたら謝って終わるのが妥当かと思われそうですが、何を思ったか番台の男はその軍人に「ブー」とオナラを鼻先にしてしまいます。真っ赤な顔をして怒り出した軍人が「貴様、このご時世に何を考えておる、ばかもーん」と怒鳴ると番台の男が大声で「大日本屁えこくバンダイ（大日本帝国万歳の意）」と言ってお辞儀をして高座を後にしたそうです。

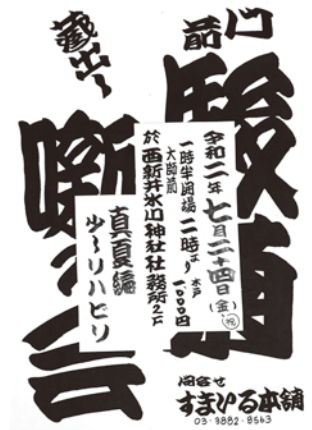
色々考えるとちょっと怖い気もする様なオチですが、<sup>とんちとんさい</sup>頓知頓才何事もどんな状況でも明るく

楽しい事を考えていこうというこの噺家の気持ちが痛いほど伝わります。

どうしても家に居続けて気持ちがふさがちになるこんな時ですが「止まない雨はない」という言葉の通り、先を見て前を見て気持ちをしっかり持って明るく夏を迎えましょう！

### 駿菊師匠からのお知らせ

日時 令和2年7月24日(金 祝)  
午後1時半開場・午後2時開演  
場所 西新井氷川神社  
木戸 1000円  
問合せ すまいる本舗 03-3882-8563



## 落語のおもしろ講座

### 湯屋番



道楽が過ぎて勤当され、出入りの職人宅に居候中の若旦那  
働かずに遊んでばかりいるため、お湯屋に奉公に行く事を薦められる。「この手紙を持って行けば話がしてあるので」  
「女湯はあるのかい？なら行こう」



番台に上がった若旦那  
「さて、女湯は、、、誰も入ってない。男湯は、入ってるね。汚いお尻だ、あれがホントのフケツだ。夕方になれば女湯もいっぱいになるよ。その中でアタシに見初める人も出てくるヨ」



妄想中の若旦那  
「その家を知らずに通ると女中が『あら、お姐さん！お湯屋の兄さんよ！』お上がりくださいってんで酒肴の膳が出て、お酌をして、、、」  
番台の上で妄想が止まりません

新型コロナウイルス感染症の影響で

**期限までに申告・納付が難しい方は  
簡易な手続で期限延長が可能です**  
(法人・個人の全ての方が対象)

**Q 申告・納付の期限が延長できるの？**

➤ 新型コロナウイルスの影響で、期限までに申告・納付等ができないやむを得ない理由がある場合、柔軟に確定申告書を受け付けることとしています。

**Q やむを得ない理由とは？**

➤ 納税者や関与税理士が新型コロナウイルスに感染したケースに限らず、感染拡大防止の取組により外出自粛を行っているケースなどもやむを得ない理由に該当します。

**Q いつまでに申請すればいいの？**

➤ 申告・納付期限の前だけでなく、その期限を過ぎた後でも申請を行うことが可能です。

**Q 申請の手続は？**

➤ 申請する場合、必ずしも申請書等を提出する必要はなく、申告書の余白に「新型コロナウイルスによる申告・納付期限延長申請」である旨を付記するか、e-Tax をご利用の方は所定の欄にその旨を入力していただくなど簡易な手続で申請できます。

➤ ご質問・ご不明な点は、最寄りの税務署にお問合せください。



新型コロナ関連の  
期限の個別延長に  
ついてはこちら



令和2年4月

法人番号 7000012050002

\*\*\*\*\*

◆足立区役所からお知らせ◆

足立区

**緊急!**

新型コロナウイルス

感染拡大対策!

緊急経営資金申込を9/30まで受け付けています!

**融資限度額 1000万円**

■信用保証料

**全額** ※1 補助

※1 借換資金の場合、信用保証料補助はありません

■利子補給

1年目 **全額** 補助(上限3%) ※2

2年目以降5年目まで

貸付利率の2/3(上限1.6%)

※2 貸付利率が3%を下回る場合は貸付利率と同率

**対象事業者**

以下の要件を全て満たす中小企業者

- 1 年以上継続して事業を営む中小企業者であること
- 2 足立区内に1年以上住所(法人は本店または支店登記)を有すること
- 3 保証協会の保証対象業種を営み、営業に関し必要な許認可を受けていること
- 4 区民税(法人都民税)その他税金の未申告・滞納がないこと
- 5 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、令和2年2月から融資あっせん申込月の前月までの間で、売上高実績が前年同月と比較して**1円以上減少**している月が1か月でもあること

⚠ 必要書類など、本融資ご利用にあたっての詳細は、区ホームページを確認するか、お電話でお問い合わせください。

**融資あっせん問い合わせ先**

産業経済部 企業経営支援課 相談・融資係

〒120-8510

足立区中央本町一丁目17番1号 南館4階

Tel 03-3880-5486 Fax 03-3880-5605

kigyo-shien@city.adachi.tokyo.jp

**融資あっせん申込窓口**

足立区役所 中央館2階 特設会場

受付時間 9時~15時(平日)

※予約不要



東武スカイツリーライン 梅島駅から徒歩12分  
北千住駅から都営バス北47系統乗車  
「足立区役所」または「足立区役所前」下車徒歩1分

\*\*\*\*\*

○新しい時代へ挑戦する動機づけがベース

新型コロナの問題は、雇用の場での働き方にも大きな影響を及ぼしそうだ。幸いにも、わが国では働き方改革が議論され、本稿でも、高齢者雇用のベースとしての従業員ファーストの組織づくりについて書いてきた。そこで、今回は働き方改革のための改善についてポイントを整理してみよう。

(1) 自立性と達成感を重視する…新しい時代へ社員を活性化するポイントは、能力開発と再開発だが、そのためには自分自身を客観視して、これからの仕事に挑戦する心構えを養うことが重要。専門能力を踏まえ、新しい技術などに再挑戦させる動機づけが必要だ。その際にモラルを低下させないように主体性と自立性を尊重し、成果を示して達成感を与える。社員一人ひとりに役割があると思える組織づくりは経営の責任である。

○改善は、労働を人間化するアイデア

(2) 改善に資金はかからない…改善というと特別な手数料や費用がかかると思われがちだが、要は「人に仕事をあわせる」ということで、多くの企業が独自のアイデアで達成させている。仕事が「やりやすく」「疲れずに」「うまく早く」、また、やりがい生まれるように「作業方法」「職務内容」「組織」「職場環境」などの条件を見直すもので、働き方改革そのものなのだ。

(3) 姿勢の良し悪しは、会社の評価にもつながる…加齢による筋肉の硬化が原因で重いものを持つと腰痛になったり、また長時間の前傾姿勢で強い身体疲労を感じたりする。無理な作業姿勢をなくす改善は、生産性をあげるポイント

雇用問題コメンテーター 長嶋 俊三

でもある。また社員一人一人背の高さも違う。その個性にあわせた職場づくりは、意欲管理についての企業の評価基準にもなる。

(4) 重量物搬送の改善は、生産性、労働災害、健康の原点…重量物の取り扱い、社員の大きな負担となるので、機械化、道具化することが重要。ほとんどの企業が重量物の定義をしていないが、何キロが重量物なのかを決めることも必要だ。

○改善は、かならず生産性をあげる

(5) やりにくいと思う作業は、即改善…職場には様々な作業負荷がある。高齢者が現役で働くためには、無理なやりにくい作業をこまかく排除していく必要がある。図面の細かい数字を読んで機械の刃や材料を探すという作業を、図面に色分けシールを貼り付けることで、その色の刃と材料を瞬時に取り出すことができる改善など。

本稿は、社員ファーストといているが、経営者に向けている。改善はやる気を育て、生産性がアップするからである。



【筆者紹介】長嶋俊三（ながしま・しゅんぞう）1947年生まれ。明治大学卒。新聞記者、TVディレクターを経て、79年より（財）高齢者雇用開発協会発行の月刊誌「エルダー」の編集を創刊から担当。2011年6月、独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構を退職。著書に『60歳からの仕事』（清家篤慶應義塾大学教授と共著、講談社刊）、『エージレス就業社会』（共著、日本能率協会マネジメントセンター刊）などがある。

耳元のブーンは痛さより不快さ



フリーランスライター 藤木 順平

新型コロナウイルスにより、世界中がバタバタしても季節は確実に巡る。日本では冬から春へ、そして夏がやってきた。

夏の夜は蚊をきずにして五百両（宝井其角）この句は有名な「春宵一刻値千金」のパロディー。夏の夜は蚊がうるさいので「千金の半分の五百だ!」というもの。蒸し暑さを加えればそれでも高い、ね？

蚊は虫へんに「文」と書く。これは飛ぶ音の「ブーン」から「ぶん（文）」となったらしい。睡眠時、耳元での「ブーン」はたまったものじゃない。自分の耳周辺を思いっきり叩く。不快さで痛さは感じない。が、徐々に痛くなってく

る。それでお詫言してくれたいが、再度の「ブーン」でまた叩く。人は痛さを忘れる。

血を吸うのはメスの蚊だけ。オスはといえば草の汁を吸う。肉食女子に草食男子だよ。

蚊柱はオスが群がる現象だ。その中にメスが飛び込み、1匹のオスと交尾して、産卵のための栄養補給に血を吸いに向かう。

面白いのはここから。交尾し終わるとメスは、その後、オスの接近を嫌う。この習性を利用したのが、超音波で蚊を追っ払う装置だ。オスの羽音に似せた人間には聞こえないくらいの周波数の音を出す。

“貞女”であるが故の落とし穴かな…。

【筆者紹介】藤木順平（ふじき・じゅんぺい）本名：藤田順一フリーランスライター。1976年早大理工学部卒業。NHK「てんぶく笑芸場」の台本執筆勉強会に参加。日本テレビ「アメリカ横断・ウルトラクイズ」のクイズ作家として5年間、番組に加わる。芝居・漫才の台本、コントなどを執筆するかわら、ことわざや笑いを通しての「人間探究」をテーマにした講演を行う。1993年から2007年まで㈱エフシージー総合研究所に勤務。労働組合などの広報誌向けに雑学系の原稿執筆やパズル・クイズの作成を担当する。

7つの間違い探し

※右の絵と左の絵には相違点が7か所あります。見つけられますか？（答えは12頁にあります）



【作者紹介】神谷一郎（かみや・いちろう）イラストレーター、デジタルイメージ会員、日本出版美術家連盟会員など。専修大法学部卒業後、漫画プロダクションを経て漫画家に。現在はフリーランスのイラストレーターとして、雑誌・広告・WEB等で活躍中。第35回集英社YJ新人賞、第51回講談社漫画賞などを受賞。第4回デジタルアートコンテスト佳作。著作に「マニアックサイバー」（グラフィック社刊）。

# 健康を応援する 第101回

## 『入ってくるまえにやっつけろ』

～Dr.クラとIさんの健康小話～

葛飾健診センター長  
吉原 一郎 先生

- Iさん： アルコール消毒液が買えない～涙  
Dr.クラ： 新型コロナウイルスは体内に侵入してしまうと厄介だけど、その前にエタノールで消毒すればほぼ100%死滅するからね。  
Iさん： そうなんですね～だから売り切れてるんだ・・・  
Dr.クラ： 日露戦争時、外傷そのものよりも傷口からの感染症で亡くなる兵士が多くて海軍は困ってたんだ。  
Iさん： 100年くらい前？  
Dr.クラ： そこで砲撃戦の始まる直前に徹底的に甲板、船内を消毒した。その結果、外傷後感染症をかなり防ぐことができた。  
Iさん： エタノールで船内の細菌やウイルスをやっつけたんですね。  
Dr.クラ： 明治の日本人も優秀だったんだね。今年の冬にむけて今からマスクとエタノールを備蓄しておいたほうがいいよ。  
Iさん： 私、お酒大好きなのに皮膚はエタノールにかぶれるんだって・・・  
Dr.クラ： その場合は石鹸で日に何度も手を洗おう。Iさんの手は汚そうだからなおさらね笑。  
Iさん： っっっっ (>人<)

## 都税だより

### にせ都税職員にご注意ください!



都税事務所の職員を装って、個人情報不正に取得したり、金銭をだまし取ろうとする事例が発生しています。

相手の電話番号が非通知表示であるなど、不審に感じた場合は即答せずに必ず一度電話を切り、主税局総務部総務課相談広報班(03-5388-2925)までご連絡ください。

また、万が一被害にあわれた場合は、すぐに警察にご連絡ください。

#### <手口>

「〇〇都税事務所の〇〇です」または「〇〇都税事務所の者です」と職員を装って電話をかけてきます。その後、以下の事例のように個人情報を聞きだそうとします。

#### 【事例1】

- ・「税務調査を行っているので、納税者の情報について確認したい」と質問してくる。
- ・家族の構成、名前、職業等の個人情報を聞こうとする。

#### 【事例2】

- ・「誤って督促状を送付してしまった。納税者の情報について再確認したい」と質問してくる。
- ・家族の構成、名前、職業等の個人情報を聞こうとする。

#### 【事例3】

- ・「税金が還付されます」、「払いすぎた医療費をお返しします」とだまし、ATMに誘い出す。
- ・ATMコーナーから指定の電話番号に電話するように指示する。
- ・指定の電話番号に電話すると、ATMの操作を言葉巧みに指示し、お金を振り込ませる。

上記の事例では、共通して「非通知」で電話をかけてくるようです。東京都主税局及び都税事務所では、非通知で電話をかけることは絶対にありません。非通知で電話をかけてきたり、還付のためにATMの操作を求められたら、それは「にせ都税職員」です。十分ご注意ください。

【お問い合わせ先】 主税局総務部総務課相談広報班 03-5388-2925

## ～どなた様でも奮ってご参加出来ます～

### 主な説明会・研修会のご案内

#### 〈月例研修会〉◎法人税を学ぶセミナー

(申込随時・会費無料)

開催日	時間	会場	テーマ
9月10日(木)	10時～12時	(公社)足立法人会館	他人事ではない相続と贈与の税金
9月11日(金)	13時30分～15時30分	足立税理士会館	

※足立税理士会館 千住1-37-7 TEL3882-9417  
※(公社)足立法人会館 千住中居町25-7 TEL3881-0326

※7月・8月は休みです。

#### 〈決算法人説明会〉◎決算を前にした会社のために

開催日	時間	会場
8月18日(火)	中止	
9月8日(火)	13時30分～15時30分	実施予定

#### 〈新設法人説明会〉◎新しく会社を設立した方は

開催日	時間	会場
8月21日(金)	中止	

### 生活習慣病健診のおしらせ

今年も生活習慣病健診が各会場  
で8月から12月までの5ヶ月間  
行なわれます。おハガキのご案内  
になりますのでご注意ください。

※ご不明な点は事務局まで  
お問い合わせ下さい。  
TEL 3881-0326

### 退職の御礼

令和2年6月15日付で、65歳の定年退職をすることになりました。



昭和54年入社以来、歴代 酒井会長、矢島会長、春田会長、鈴木会長、須賀会長、渡邊会長、そして現在、原田会長まで7名の会長のもと、足掛け41年間、無事勤務させて頂きました事は、ひとえに役員の皆様、会員の皆様のご指導、ご支援のお陰と深く感謝申し上げます。

今、思い返せば走馬灯の様に頭の中を巡りますが、すべて楽しい事ばかりでした。

法人会も平成24年に公益社団法人となり、公益事業に比重をおく事が増えてまいりますが、皆様のご指導、ご協力を今まで以上に、節にお願い申し上げます。

本当に長い間ありがとうございました。

五十嵐 勝

### 新任のご挨拶

まずは、簡単ではございますが自己紹介をさせていただきます。  
氏名：<sup>もとながひろやす</sup>本永裕康です。よく<sup>すえなが</sup>「末永さん」と間違えられますが、「もとなが」です。



年齢：63歳 昭和32年3月生まれです。  
出身：足立区中央本町 現在は保木間に住んでいます。

経歴：栗島小学校～東島根中学校～淵江高校～拓殖大学を経て、昭和54年から足立成和信用金庫に勤務し、本年6月19日の総代会を持って常務理事を定年により退任いたしました。

趣味：ゴルフ 実力は「何とか90台で回れる程度です」と言っていたのですが、3月以降自粛中で、この腕はすっかり錆び付いていそうです。

長きに渡り事務局を牽引してこられた五十嵐専務に替わり、事務局長の大役をお受けすることに大きな不安と期待が交錯しておりますが、精一杯務めさせていただきますので、ご指導ご鞭撻のほど宜しく願い申し上げます。

本永 裕康



7月のテーマ「健康・スポーツ」に多数のお申し込み有り難うございました。広報委員会・選者で厳選した結果、以下の5作品に決まりました。次回も奮ってご参加下さい。

**捨てちゃった ルームランナー 今欲しい** (米澤)

一時は夢中になったルームランナー。流行に先駆けて購入しても長続きしなかったのはなぜ？中年以降になれば、それなりの対応が...

**怒られた ゲームが今じゃ eスポーツ** (井の中の蛙)

eスポーツが世界的大流行だとのこと。その投資額の凄さに目を見張ります。かつて俗悪の代表とされた漫画にも同様な過去がありました。

**家の中 歌って踊って 叱られて** (外出禁止！)

コロナで閉じ込められた子供？いえ大人も気の毒な境遇を体験しました。童謡の「叱られて」がつい口に出て面白いですね...

**ドック受け 覚えた恐怖 すぐ忘れ** (ヤバ)

ドックの初体験では恐怖を覚えることもありましたが、忘れることです。次も受けること、その時は気楽に受けられるはずですよ。

**家ごもり 右肩上がりに 体重増** (茶の香り)

お説ごもつともです。こもりつきりでは、食べるしかありませんから。適度な運動がいかに大事か、身に染み込みました。

## 『総評』

健康には、皆さん十分気を使われているのが、それぞれの句からうかがえます。その上、今回の新型コロナウイルスの蔓延には、死と背中合わせの恐怖に皆さんも真剣に対応されたことと思います。それぞれご自分の体を鍛える必要を痛感されたことでしょう。課題の健康は、スポーツと一体であることを忘れないでください。

新妻の 管理はじめは 料理から (藤袴)

9月号のテーマ  
【お取り寄せ】

※掲載句の方には、クオカード(一、〇〇〇円分)を差し上げます。

お一人様、二句まで、ハガキ又は、FAXで投句

締切 七月三十一日(金)まで  
投句先 〒二二〇〇三五  
足立区千住中居町二十五丁七

電話 三八八一〇三二六  
FAX 三八七九一三五四〇  
(公社)足立法人会 川柳係へ  
お寄せください。

## 選者・コメンテーター紹介

秋庭 隆(あきば・たかし)  
戦後18年間、足立区に居住。現在、「東海道ネットワークの会21」顧問(藤沢市在住)。

## 7つの間違い探し

- ①柳の葉 ②くし ③月 ④首下のキズ(左) ⑤さかやき(右)  
の答え ⑥下駄の歯 ⑦着物の裾(右)

## あとがき

長期化する新型コロナウイルスによって、すべての行事が中止となりました。日々、マスク着用と熱中症の心配が続きます。今年も美しい紫陽花や菖蒲の花が咲き、心和ませてくれています。広報委員会を支えてこられました、専務理事の五十嵐さんが退職されました。いつも笑顔で接していただきました。長い間ありがとうございました。

(工藤広報委員)

公益社団法人  
足立法人会報  
第266号 (通巻328)  
令和2年7月1日発行  
発行所  
公益社団法人 足立法人会  
足立区千住中居町25-7  
電話 (3881) 0326  
ホームページアドレス  
<http://www.adachi-houjinkai.org>  
メールアドレス  
[info@adachi-houjinkai.org](mailto:info@adachi-houjinkai.org)  
編集人  
広報委員会